

一房のぶどう



第28号

平成25年6月5日 編集・発行／あきる野市教育委員会
〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎042(558)1111(代)

戸倉小学校が

五日市小学校と統合しました

戸倉小学校が平成25年3月31日をもって閉校となり、翌4月1日に五日市小学校と統合しました。

統合式を挙行

4月8日(月)五日市小学校校庭において、始業式に先立ち、透き通るような青空の下、五日市小学校と戸倉小学校の統合式が行われました。

両校の児童代表によるあいさつと両校児童が向き合い「お願いします」と元気よくあいさつをした後、戸倉小学校の児童は、五日市小学校の児童として、新しいクラス列に加わりました。創立140年目を迎える五日市小学校が、新しい五日市小学校として、大きなはじめの一歩を歩み出した瞬間です。

学校長からは、昨年度の小宮小学校との統合も含め、3校の統合を「3本の矢」に例え、強力になった五日市小学校について、一人一人の心に残るよう、丁寧な話がありました。

統合後の児童について

統合後、戸倉地域から五日市小学校へ通学する児童については、路線バスを利用した通学を選択することができるようになりました。通学費については基準に基づき市が負担します。

新学期、1年生から6年生までの19人の児童が、路線バスを利用した通学を始めました。上級生に見守られながら、真新しい少し大きなランドセルが、隊列を組んで学校に入っていきます。

戸倉小学校に通っていた2年生から6年生は、前年度の2学期と3学期に実施した合同授業やクラブ活動で交流の機会があったことから、既に友達がいる児童もいます。ただし、初めての環境に上手になじめないとき等に相談の窓口を確保するため、前年度戸倉小学校に配置していたスクールカウンセラーを週1日五日市小学校に配置することとしました。また、戸倉小学校の教員も2名、五日市小学校に赴任しました。

新たに始まった学校生活が楽しく充実したものとなるよう、多くの人が関わりながら、見守っています。



五日市バス停からの登校風景

「大規模地震対応訓練」を実施しました

教育委員会では、東日本大震災の教訓や、国・東京都の規定を踏まえて、今年1月に「学校防災マニュアル」を策定しました。

大規模地震が発生した際には、学校は、小・中学校ともに、事前に届け出のある保護者等の迎えがあるまで児童・生徒を学校に留め置き、安全を確保します。5月7日(火)には、このマニュアルに基づき、市内の全小・中学校が一緒に訓練を実施し、その対応について確認しました。

食料等の備蓄については、今年度から各学校に計画的に整備していきます。

体罰の根絶に向けて

あきる野市教育委員会は「おとなが手本のあきる野市」をスローガンに掲げ、各学校では、子ども一人一人を大切に、「特別支援教育の推進」を基本に、お互いを思いやり、生命や人権を尊重する指導の充実を図ってきました。

こうした中、平成24年度において、市内小学校で体罰が発生したことは、大変

遺憾であり、被害児童及び保護者に対し、改めて深くお詫び申し上げます。

教育委員会は、教職員が「体罰は暴力行為であり、教育上の指導とはまったく異なる」ということを改めて確認するとともに、教育者としての自覚と責任を再認識して、自らの指導力を向上させ、日々の教育活動にこれまで以上の熱意をもって取り組むよう指導し、保護者や市民からの信託を得られるよう努力してまいります。